位置設定モードで行える設定と操作方法

位置設定モードでは、次の項目の設定が行えます。

●上限・下限停止位置の設定 ●ECOレベルの設定 ●光電管センサーキャンセル位置の設定

位置設定モードへの切り替え操作

運転モードから位置設定モードへの切り替えは、コントローラーの操作スイッチで行います。

モード ECOモード シ ▲開)を押しながら 🌘 + 関 + 😰 + 🛐 を 2 秒以上押す。 確定 液晶モニター 「ピー」というアラーム音が鳴り、液晶モニターが下の表示になり 8 位置設定モードに切り替わります。 非常停止 イチセッテイ ĘCĢ 閉 液晶モニター表示 ▼ ECO Mode 省エネに貢献する機能です

この状態で再度同じ操作をすると運転モードに復帰します。

コントローラー操作スイッチ

位置設定モードでは、 (M) (W) を押している間ゆっくり動作、手を離すとその場で停止します。 3秒以上押し続けると動作速度が速くなります。(開口高の高い機体の調整に便利です)





輸送中の振動などでシートに巻き弛みが生じる場合があります。位置設定を行う際は、閉 スイッチを操作して一度巻き取りボックス内のシートをすべて引き出し、シートにシワや 斜め巻きの無いよう注意し、開スイッチを押して巻き取ってください。

サンプリングとは

パイプレスシャッターの各設定変更後に通常運転時の状態をコントローラー に記憶させるモードです。液晶モニター部に「C」または「O」が表示され、運転 モードの「MANU」が点滅します。シャッターを一度開閉することでサンプリン グが完了し、液晶モニターに「データセーブ」と表示します。 (運転モード) ・MANU・ ECO シャョウケャン ・C [00000100]

※設定が完了しサンプリングが完了したら必ず運転確認を行ってください。

KVコントローラー 位置設定②

上限・下限停止位置、EC0レベルの設定操作

①上限停止位置の設定操作(全開位置の設定)



②下限停止位置の設定操作(全閉位置の設定)



③EC0レベルの設定操作

(ECOモードで停止する位置の設定)



[※]ECOモードを使用しない場合は、必ず上限の位置でECOレベル設定を行ってください。

KVコントローラー 位置設定③

各種位置設定

(4)光電管センサーキャンセル位置の設定操作 (光電管センサーの検知をキャンセルする位置を設定) 風などにより光電管センサーガシートを検知し反転する場合があります。このような場合は、設定により光電管 センサーの設置高さから下の検知をキャンセルすることで反転動作を防げます。

キャンセル設定を行う際は、キャンセル設定を行いたい光電管センサーより10cm程度上の位置でシート を止め、各光電管センサー該当のキャンセル位置設定を行います。 設定を行う光電管センサーを間違えると、キャンセル機能が正しく働きません。該当のセンサー番号が 不明な場合は、センサーを手で遮り検知させ、55ページの「入力チェック表示」でセンサー番号を確認の うえ設定を行なってください。 光電管センサー1キャンセル位置設定(端子台TB1 32・33接続分)の場合 キャンセル設定 液晶画面の表示 確定 したい高さで



光電管センサー2キャンセル位置設定(端子台TB1 34・35接続分)の場合



を押す

光電管センサー4キャンセル位置設定 (PHB基板接続分)の場合

A

